

採 択 理 由

【社 会】 発行者・・東京書籍(株)

- 教科書に書き込みができるようになっており、「空間」「時間」「相互関係」の3つの視点を示し、児童がどのような方法で考えればよいかが明確になっていること。
- 児童が主体的に学び、自学自習に結び付くように「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」等の段階的な学習の流れが示されていること。
- 北海道・十勝についての単元「寒い土地の暮らし」や十勝地方の自然を活かした農業などが取り上げられているとともに、アイヌに係る法律や文化、北方領土などについて扱われていること。
- 6年生は、政治・国際編と歴史編に分かれており、政治の仕組みや憲法の意義・成り立ちがわかりやすく説明されていること。
- 世界の中の日本として、国際理解・グローバル教育に関する内容を学んだあとに、持続可能な開発目標(SDGs)について取り上げ、具体的な目標を設定し、自分たちができることを考える活動が示されていること。
- 5・6年生向けを分冊とし、3社の中で最も軽く児童への配慮がなされていること。